

地域再生計画事後評価シート

計画の概要	計画名	とくしま・水のかがやき再生計画	認定回	第9回
			認定年月日	平成20年3月31日
	作成主体	徳島市		
	計画区域	徳島市の全域		
	計画期間	平成20年度～平成22年度		
支援措置	地域再生基盤強化交付金(汚水処理施設整備交付金)			

目標の達成状況	指標名	設定時	目標値	実績値	評価
	汚水処理人口普及率	59.0% (H18)	65.0% (H22)	67.4% (H22)	
	ひょうたん島周遊船の年間乗船人数	18,407人 (H18)	20,000人 (H22)	41,803人 (H22)	
	出前環境教室への参加者数	約1,200人 (H19見込値)	1,400人 (H22)	2,040人 (H22)	

支援措置を活用する事業	項目	H20	H21	H22	合計	実施状況	
	公共下水道	計画	309m	132m	-	441m	平成20年度に南沖洲二・五丁目の一部について、管渠(200～250mm)L=309m、平成21年度に南沖洲一丁目の一部について、管渠(200mm)L=132m整備を行い、汚水処理人口76人の普及を図った。
		実績	309m	132m	-	441m	
		交付金	18,500千円	8,500千円	-	27,000千円	
	浄化槽 (個人設置型)	計画	800基	800基	800基	2,400基	公共下水道事業認可区域以外の区域について、2,101基を平成20年度から平成22年度にかけて整備を行い、汚水処理人口7,904人の普及を図った。
		実績	798基	605基	698基	2,101基	
交付金		71,294千円	54,216千円	38,903千円	164,413千円		

その他の事業	事業名	実施状況
	「心おどる水都・とくしま」発信事業	ひょうたん島PR紙の作成・配布により、周辺の観光スポットやひょうたん島周遊船を紹介し、市民・観光客へ「心おどる水都・とくしま」を周知・啓発した。
	生活排水浄化対策事業	市民ボランティアによる生活排水推進員を設置し、生活排水についての学習会の実施や地域イベントに川の汚れや生活排水対策コーナーを設けるなど、各家庭での生活排水対策を推進した。
	出前環境教室の開催	町内会や婦人会などの集まりに講師(職員など)を派遣し、水環境の保全への取り組みや課題についての講演、廃油を使った石鹸やろうそくづくりを通じて、身近な環境の保全を啓発した。
	観光客誘致対策イベント事業	新町川周辺を巡る周遊船を運航しているNPO法人に対して補助金を支出するとともに、観光客に徳島を楽しんでもらう観光イベントを開催した。
	吉野川フェスティバル開催費補助	吉野川クリーンアップ大作戦の実施や吉野川フェスティバルなど、吉野川の魅力を伝える多彩なイベントを開催している吉野川フェスティバル実行委員会に対して、事業費の一部を補助した。
	水と緑の推進事業	水と緑の基金の運用益を活用し、水と緑の図画コンクール、ファミリーハゼ釣り大会、緑化フェア等の水と緑のフェスティバルを開催し、河川環境の向上と都市緑化の推進を啓発した。

総評及び今後の方向性	本計画において掲げた目標については、全て達成することができた。これまでの取り組みによって、汚水処理人口普及率は着実に向上しているが、依然として、本市の汚水処理人口普及率は、全国平均には及んでいない状況にある。「水都・とくしま」としてふさわしい水のかがやきを再生していくため、今後も引き続き、公共下水道の整備や合併処理浄化槽の設置促進に取り組んでいく。
------------	---

地域再生計画事後評価シートの見方

本評価は、地域再生計画の「7 目標の達成状況に係る評価に関する事項」に基づき、目標の達成状況等について公表するものです。

地域再生計画事後評価シート

計画の名称や期間、区域、活用する支援措置など、計画の概要を記載しています。

計画の概要	計画名	とくしま・水のかがやき再生計画	認定回	第9回
	作成主体	徳島市	認定年月日	平成20年3月31日
	計画区域	徳島市の全域		
	計画期間	平成20年度～平成22年度		
	支援措置	地域再生基盤強化交付金(汚水処理施設整備交付金)		

「4 地域再生計画の目標」に掲げた目標について、達成状況を記載しています。

指標名	設定時	目標値	実績値	評価
汚水処理人口普及率	59.0% (H18)	65.0% (H22)	67.4% (H22)	
ひょうたん島周遊船の年間乗船人数	18,407人 (H18)	20,000人 (H22)	41,803人 (H22)	
出前環境教室への参加者数	約1,200人 (H19見込値)	1,400人 (H22)	2,040人 (H22)	

各目標の達成状況を次の3段階で評価しています。

達成・・・
概ね達成・・・
(80%以上)

地域再生法又は地域再生基本方針に基づく支援措置を活用する事業について、実施状況を記載

項目	H20	H21	H22	合計	実施状況
	公共下水道				
計画	309m	132m	-	441m	平成20年度に南沖洲二・五丁目の一部について、管渠(200～250mm)L=309m、平成21年度に南沖洲一丁目の一部について、管渠(200mm)L=132m整備を行い、汚水処理人口76人の普及を図った。
実績	309m	132m	-	441m	
交付金	18,500千円	8,500千円	-	27,000千円	
浄化槽(個人設置型)	計画	800基	800基	800基	公共下水道事業認可区域以外の区域について、2,217基を平成20年度から平成22年度にかけて整備を行い、汚水処理人口9,084人の普及を図った。
	実績	804基	658基	728基	
	交付金	71,294千円	54,216千円	51,150千円	

計画に位置付けた、支援措置を活用しない独自の取組について、実施状況を記載

事業名	実施状況
「心おどる水都・とくしま」発信事業	ひょうたん島PR紙の作成・配布により、周辺の観光スポットやひょうたん島周遊船を紹介し、市民・観光客へ「心おどる水都・とくしま」を周知・啓発した。
生活排水浄化対策事業	市民ボランティアによる生活排水推進員を設置し、生活排水についての学習会の実施や地域イベントに川の汚れや生活排水対策コーナーを設けるなど、各家庭での生活排水対策を推進した。
出前環境教室の開催	町内会や婦人会などの集まりに講師(職員など)を派遣し、水環境の保全への取り組みや課題についての講演、廃油を使った石鹸やろうそくづくりを通じて、身近な環境の保全を啓発した。
観光客誘致対策イベント事業	新町川周辺を巡る周遊船を運航しているNPO法人に対して補助金を支出するとともに、観光客に徳島を楽しんでもらう観光イベントを開催した。
吉野川フェスティバル開催費補助	吉野川クリーンアップ大作戦の実施や吉野川フェスティバルなど、吉野川の魅力を伝える多彩なイベントを開催している吉野川フェスティバル実行委員会に対して、事業費の一部を補助した。
水と緑の推進事業	水と緑の基金の運用益を活用し、水と緑の図画コンクール、ファミリーハゼ釣り大会、緑化フェア等の水と緑のフェスティバルを開催し、河川環境の向上と都市緑化の推進を啓発した。

目標の達成状況や事業の実施状況を踏まえて、全体の評価と今後の方向性を記載

総評及び今後の方向性	本計画において掲げた目標については、全て達成することができた。これまでの取り組みによって、汚水処理人口普及率は着実に向上しているが、依然として、本市の汚水処理人口普及率は、全国平均には及んでいない状況にある。「水都・とくしま」としてふさわしい水のかがやきを再生していくため、今後も引き続き、公共下水道の整備や合併処理浄化槽の設置促進に取り組んでいく。
------------	---